

～臨床情報の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 大腸がん患者におけるBevacizumabが一過性の血圧上昇に及ぼす因子に関する研究】

研究機関名 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者 薬剤部 職位・氏名 小池 慶彦

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院薬剤部では、ベバシズマブ（アバスチン®）投与中の患者さんに発生する一過性の高血圧の発生要因を調査することを目的として本研究を計画しました。この研究で得られる成果は、一過性の高血圧の発生の予測につながり、患者さんのリスクの回避につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、（東邦大学医療センター大橋病院）倫理委員会の承認を得て実施するものです。
対象者：2011年5月～2019年12月までに東邦大学医療センター大橋病院において、大腸がんでベバシズマブ（アバスチン®）が投与された患者さん
方法：診療録（カルテ）から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情報：病歴、診療の治療歴、喫煙歴、閉経有無、副作用等の発生状況、化学療法投与当日の血圧、LDL、HDL、肥満、尿蛋白、併用薬など患者情報を収集します。

【外部への資料・情報の提供】

共同研究施設の東邦大学薬学部への情報提供は、あなたの個人情報が分からないように管理して行います。

【研究組織】

代表施設名：東邦大学医療センター大橋病院 研究代表者：小林 秀樹 役職：薬剤部長
共同研究施設名：東邦大学薬学部 研究責任者：加藤 裕芳 役職：臨床薬効研究室教授

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者さんに不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部

職位・氏名 小池 慶彦

電話 03-3468-1251 内線 3010